

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	地域の方々が気軽に訪問できるよう、今以上に交流を発展させ繋がりを深めて行くことが出来るのではないかと？	地域の方々が気軽に訪問でき、交流が図れる施設づくりを行っていく。	訪問しやすい環境づくりに取り組む。事業所には24時間職員が居ること等のメリットを知っていただくうえで、地域貢献できることを模索していく。	6ヶ月
2	6(5)	施設周辺の交通事情や建物の構造上(3階建て)、安全性を重視する方針から、各階の出入り口は施錠している。	入居者様に圧迫感を感じさせない、生活環境をつくる。	安全面・防犯面の観点から、常時開放は難しいが日常生活において外出や散歩などの機会を設けて違和感を感じない生活環境を整える。	6ヶ月
3	35(13)	災害発生時の対策として、地域との連携体制が確立されておらず、地域密着型の観点から今後更なる協力体制をつくるのが課題である。	災害対策として、地域と相互の協力体制づくりを視野に入れた働きかけを行い、体制を構築していく。	運営推進会議を中心に、働きかけを継続しておこなっていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。